図書館の職員さんに聞いてみよう！

本のはなし

話題の新刊本！

（一般書）
hikaru noguchi はじめての靴下ダーニング
著者：野口　光
出版：日本ヴォーグ社

物を長く使って、環境にもお財布にも優しく！ダーニングで、穴が開いてしまった靴下をおしゃれにリユースしませんか？一見難しそうに見えるダーニングですが、やってみると以外に簡単！つくろい方が写真とイラストでわかりやすく紹介されています。　（大宇陀図書館所蔵）

（児童書）
ちょっとだけのんびりするひ
文：ウェンディ・メドゥール
絵：ダニエル・イグヌス
訳：やまもと みき
出版：化学同人

朝起きてから急いで準備して、急いでバスに乗り、急いで片づけて、急いで急いで急いで・・・ずっと急ぐのってすごく疲れるから、たまにはのんびりする日があってもいいのかも。
（大宇陀図書館所蔵）

図書館からのまめ知識

Vol.128

読書週間の由来について

終戦後の 1947(昭和 22) 年、まだ戦争の傷跡がいたるところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と出版社・取次会社・書店と図書館が力を合わせ、さらに新聞や放送のマスコミ機関の協力のもとに、第 1 回「読書週間」が 11 月 17 日から 23 日に開催されました。これは 11 月 16 日から 1 週間にわたって開かれるアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」にならったものです。各地で講演会や図書に関する展示会が開かれ、その反響は大きなものでした。現在の 10 月 27 日から 11 月 9 日（文化の日をはさんで 2 週間）となったのは、第 2 回からです。それから約 80 年、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。

図書館からのお知らせは P23

少林寺拳法奈良県大会 宇陀市で開催

7 月 15 日

総合体育館にて「第 75 回奈良県民スポーツ大会　少林寺拳法奈良県大会」が開催されました。当日は、「エール～共に頑張ろう～」という大会テーマのもと、日頃の練習の成果を発揮し、市から出場された選手が多数入賞されました。
1 位から 3 位までの入賞者は以下のとおりです。（敬称略）
【単独演武　一般段外の部】2 位　北脇 篤
【単独演武　少年高学年の部】1位　中西 蓮
【組演武　少年黄帯の部】2 位　福角 航平・井戸家 旺士朗
【組演武　少年緑帯の部】2位　北脇 岳・北脇 丞
【団体演武　少年緑帯以下の部】2 位　大王クラブ チーム B
【団体演武　少年茶黒帯の部】3 位　大王クラブ チーム A
【運用法の部】1 位　井戸家 光隆

手話は大事な言語

9 月 24 日～ 27 日

９月最後の１週間を「国際ろう者週間」とし、市役所ふるさとテラスにおいて「手話の体験コーナー」が設けられました。
聴覚障害者協会の皆さんと市内のサークルメンバーが、簡単なあいさつなどの手話を教えてくださり、手話に興味のある方や、手話を覚えたい方などが熱心に体験されました。実際にろう者の方と手話で通じ合えたことに感動された方もあり、人と人とのコミュニケーションは大切であると感じた４日間でした。
また、９月 23 日は国連により定められた「手話言語の国際デー」です。手話が言語であることを周知啓発するイベントとして、全国一斉にブルーライトアップが行われ、市においても、榛原駅南出口の教育の塔が青い光にライトアップされました。

第 19 回社会福祉大会を開催

10 月 9 日

文化会館において「第 19 回宇陀市社会福祉大会」を開催し、約 300 人が参加されました。
この大会は、長年にわたって社会福祉の発展に功績のあった方々の表彰を行い、その後「大衆演劇やまと座・森川竜馬劇団」の舞踊ショーを楽しまれました。
なお、表彰者は次の方々です。（順不同・敬称略）
【社会福祉施設等従事者】
谷口 将士（榛原）、林 善子（榛原）、向 弘志（大宇陀）
【自立更生者】　田中 清子（菟田野）
【社会福祉関係者及び関係団体等】
藤原 敬司（榛原）、谷口 武男（室生）、石角 佳昭（菟田野）、伊藤 順良（大宇陀）、藤村 弘子（菟田野）、藤田 順久（大宇陀）、木原 雅子（榛原）、井上 恵利子（室生）

奈良県自治功労者表彰

10 月 7 日

令和 6 年度奈良県自治功労者表彰式が、奈良ホテルにおいて行われ、8 人の方が受賞されました。
この表彰は、長きにわたり、住民自治組織の長もしくは代表者として地域活動に貢献された方々を表彰するもので、住民の福祉の向上に貢献され、県政や市政の円滑な推進に協力されました。
受賞された方は次の方々です。（順不同・敬称略）
【奈良県知事表彰】
中野 利幸、栄谷 宗久、西島 英雄、有賀 共榮
【奈良県自治連合会会長表彰】
泉岡 喜達、前川 亮、故 中西 秀義、横谷 益男

▲表彰式に出席された方々

まちのわだい

11 月 8 日はいい歯の日 8020 達成者を表彰

9 月 25 日

85 歳部門の口腔健診受診者で 8020（ハチマルニイマル）達成者の表彰式を開催しました。今年度は、榛原在住の玉岡 静子さんが選ばれました。
8020 とは、80 歳になっても自分の歯を 20 本以上保ち、生涯を通じて自分の歯で食べる楽しみを味わい、心身の健康の保持増進を進めるというものです。
玉岡さんは、「自分の歯が 29 本あり、ご飯を美味しく食べられることはありがたいことです。子どもの頃から堅い食べ物が大好きだったこと、よく歯をみがくこと、よく噛むことが歯の健康にとって大切です」と、笑顔で歯の健康の秘けつを語られました。
また、県歯科医師会いい歯のコンクールの 80 歳以上の部でも優秀賞を受賞されました。

宇陀市美術人協会展開催

9 月 27 日～ 29 日

榛原総合センターにおいて、第 1 回宇陀市美術人協会展が開催されました。
美術人協会は、会員同士が切磋琢磨し市の文化芸術の振興に寄与することを目的に、令和 6 年 2 月に発足し現在会員 20 人により構成されています。
会員による絵画・彫刻・工芸・書芸・写真の作品 41 点と市内の児童生徒の作品 21 点の展示があり、展示会期間中 433 人の方が観覧されました。